

# 健康チェックにお役立てください

## 市の健康診査

眼科検診 対象は昭和42年3月31日以前生まれの市民(受診中の方を除く)。

前期 10月16日(月)～11月13日(月)、後期 平成19年1月15日(月)～2月13日(火)、市内協力医療機関で、検診内容は視力、眼底、眼底、栄養指導ほか。

秋期胃腸部集団検診 対象は今年度中に30歳の誕生日を迎える昭和52年3月31日以前生まれの市民(妊娠中および妊娠の疑いのある方、胃腸疾患で治療中の方、春期胃腸部集団検診を受けた方を除く)。

平成18年4月1日～平成19年3月31日、40歳・50歳・60歳の誕生日を迎える方は「特別精密健康診査」での受診をお勧めします。

新川中原コミュニティセンター 10月17日(火)、井口コミュニティセンター 10月18日(水)、牟礼コミュニティセンター

10月19日(木)、大沢コミュニティセンター 10月20日(金)、総合保健センター 10月23日(月)～24日(火)、26日(木)～28日(土)、いずれも午前8時～11時。検査項目は問診、胃腸レントゲン撮影。

を記入し「〒181 0004 新川6-35 三鷹市総合保健センター」へ申し込む(申込多数の場合は抽選、希望日集の場合には希望日以外の日にすることもあります)。

健康栄養相談のご案内 市の基本健康診査などの結果が基準値より高めの方を対象に生活・栄養を中心とした相談を行います。

8月18日(金)、9月5日(火)、19日(水) 午後1時～2時、午後2時～3時、総合保健センター。事前にお申し込み(完全予約制・先着順)。

児童扶養手当・特別児童扶養手当・ひとり親医療証 児童扶養手当 ひとり親医療証 8月31日(木)まで特別児童扶養手当 8月11日(金)～9月8日(金)に子育て支援室(市役所4階④番窓口)へ直接提出する。

8月の食品衛生出張窓口 8月24日(木)午後1時30分～4時、総合保健センター。内容は食品関係営業許可の更新申請受付と食品衛生の相談受付。

戦没者等の遺族の方へ 特別弔慰金を支給 戦没者等の死亡当時の遺族で、平成17年4月1日時点で恩給法による公務扶助料や戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金等を受ける方(戦没者等の妻や父母など)がいない場合に遺族の一人に特別弔慰金として額面40万円、10年償還の記名国債が支給されます(支給要件あり)。

あなたがかい 善意 市への寄付(敬称略) 社会福祉のために 7万円 東京むさし農業協同組合三鷹チャリティゴルフ会 少子化のために 50万円 高橋清 三鷹市社会福祉協議会への寄付(敬称略) 一般寄付 3万円 東川敏男 2千784円 いなげや牟礼店 1万円 三鷹SOHO倶楽部 河瀬謙一 2万円

# いわゆる虫による皮膚病

虫は、さまざまな場所にいる。種類が豊富で、時には人に對して病気を引き起こすこともあります。今回は、忘れ去られていた病気を、あまり知られていないものを中心にお話したいと思います。

暑い時期の庭仕事や、樹木の周囲で遊んだ後に発疹が出る「毒力・毛虫皮膚炎」があります。毛虫の毒針が皮膚に刺さり、その物理的刺戟や毒針内腔の毒液が入ることによって、チクチク感やかゆみ、ブツブツとした赤い発疹が生じます。そして、刺さった直後よりむしろその日の夜や次の日から、症状がひどくなり発疹が増えてきます。チャドクガやモンシロドクガは、出現時期に波があり、年に2、3回、6月から11月頃まで発生します。

森林や野原、川原に生息しているツツガ虫に吸血されることと、リケツチアという病原体に感染します。高熱と、全身のリンパ節腫脹、発疹が出ますが、体中をよくみると、刺し口が見つかるとポイントです。治療が遅れると多臓器不全で亡くなる事もあります。また、同じような症状を出すものに「日本紅斑熱」があります。この病気が約20年前に発見された比較的新しい病気です。野山に住むマダニに吸血されて発病します。

夏から秋にかけてはこのような虫に刺される可能性が高まります。その折には放っておかず、専門の医療機関を受診されることをお勧めします。

8月15日(火) (消印有効) までにはがきに車椅子希望(朱書き)・住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号・申込理由を記入し「〒181 8555 三鷹市社会福祉協議会在宅係」へ申し込む(申込多数の場合は抽選)。

9月から「みたかボランティアセンター」のホームページがリニューアルします。新アドレスは http://www.w.mtkavc.net/ info@mitakavc.net。

ボランティア募金 1万円 4千543円 大沢布の絵本の会

